

—参考資料—

○年金記録問題への対応の実施計画(工程表)の各項目に係る
処理状況

年金記録問題への対応の実施計画(工程表)の各項目に係る処理状況(22年2月末)

	受付件数	処理件数	処理件数/受付件数	残数
ねんきん特別便				
(1)受給者及び事務所来訪加入者(地方組織担当)	693万件	651万件	94%	42万件
①21年3月以前受付け分	599万件	581万件	97%	18万件
②21年4月以降受付け分	94万件	70万件	74%	24万件
(2)加入者(本部担当)	623万件	593万件	95%	30万件
①21年3月以前受付け分	587万件	568万件	97%	19万件
②21年4月以降受付け分	36万件	25万件	69%	11万件
フォローアップ照会	88万件	81万件	92%	6.6万件
厚生年金等の旧台帳記録(約1466万件)に係る調査(グレー便)	58万件	57万件	98%	1.3万件
年金記録の確認のお知らせ(黄色便)				
(1)受給者及び事務所来訪加入者(地方組織担当)	54万件	28万件	52%	26万件
(2)加入者(本部担当)	85万件	54万件	64%	30万件
ねんきん定期便				
(1)厚年標準報酬・国年納付記録関係(地方組織担当)	71万件	31万件	44%	40万件
(2)厚年・国年期間相違関係(本部担当)	57万件	17万件	30%	40万件
標準報酬等の遡及訂正事案				
・年金事務所段階における記録回復件数(2万件戸別訪問対象事案)	—	535件	—	—
受給者等への標準報酬等のお知らせ(受給者便)	6.8万件	0.7万件	10%	6.1万件
国民年金の特殊台帳等とコンピュータ記録の突合せ				
2次審査	775万件	748万件	97%	27万件
本人照会・記録補正	15.4万件	13.6万件	88%	1.8万件

	平均処理期間	累積処理件数	未処理件数
再裁定等			
(1)再裁定の進達	0.6か月	144.3万件	2.2万件
(2)再裁定の処理	2.4か月	230.5万件	12.7万件
(3)時効特例給付	2.5か月	142.4万件	28.1万件

※1「ねんきん特別便の受給者及び事務所来訪加入者」(地方組織担当)には、事務所に来訪する一般照会も含まれる。同欄の21年3月以前受付け分の残数(18万件)には、処理促進のため、22年1月に本部から年金事務所に回送した加入者分約6万件が含まれる。

※2「ねんきん特別便の加入者」(本部担当)の件数は、共済等照会分(約123万件)を除く。

※3「年金記録の確認のお知らせ(黄色便)の受給者及び事務所来訪加入者」(地方組織担当)は、平成21年12月末時点。

※4「標準報酬等の遡及訂正事案の年金事務所段階における記録回復件数(2万件戸別訪問対象事案)」は、従業員事案で、「記録が事実と相違あり」かつ「記録訂正の意思あり」との回答があった件数(約1600)から第三者委員会へ送付済みの件数を控除したものが要処理件数となるが、現在精査中。

※5「再裁定等」の把握時点は、

・「平均処理期間」、「未処理件数」については、進達は平成22年3月5日時点、処理及び時効特例給付は平成22年1月末時点。

・「累積処理件数」については、進達は20年10月から、処理及び時効特例給付は20年1月から22年1月までの累計。